



【家庭数配布】

# 東あづま

学校便り 3月号 No.2

令和2年3月2日(月)

墨田区立東吾嬬小学校

<http://www.sumida.ed.jp/higashiazumasho/>

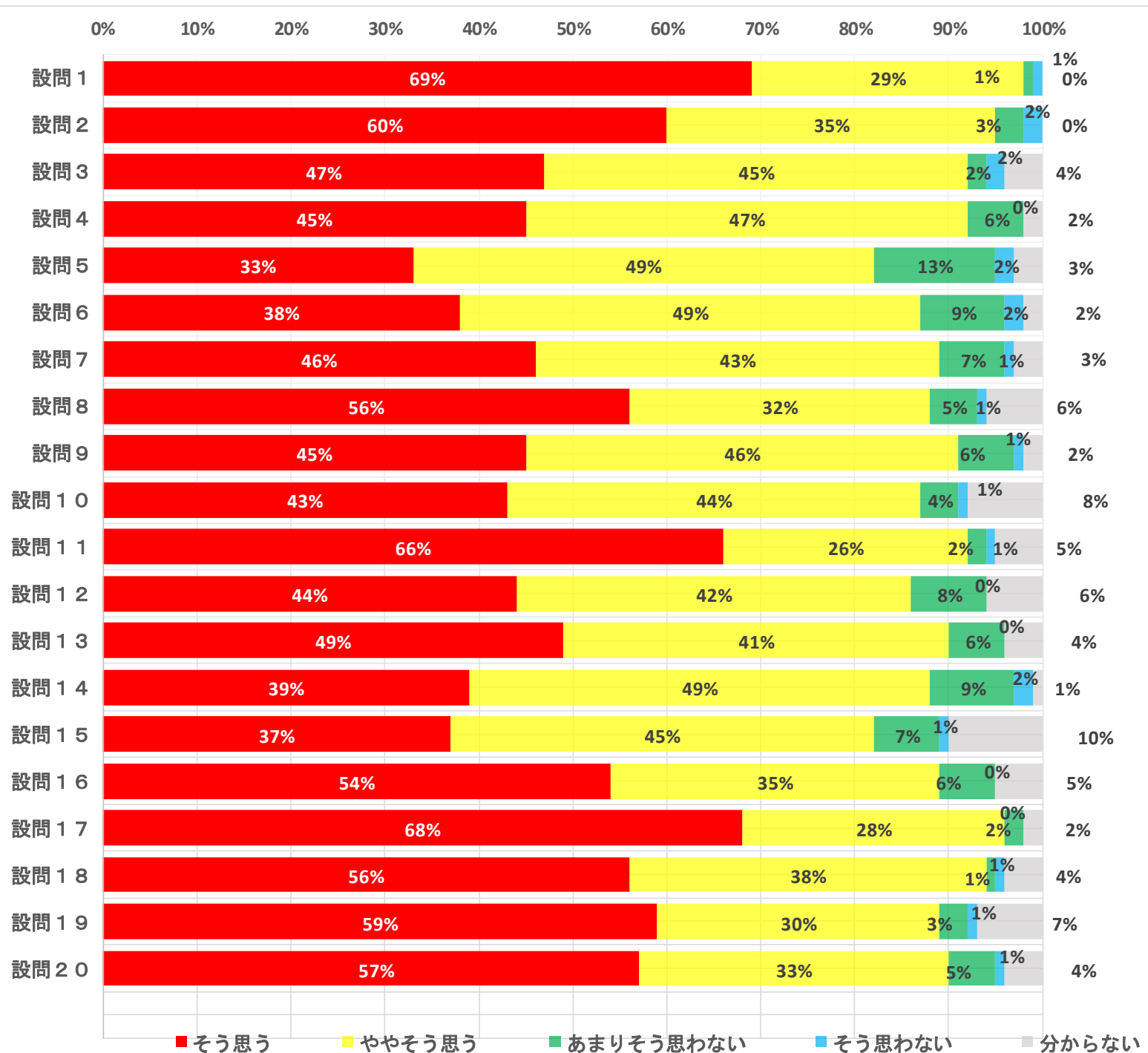


## 令和元年度学校評価について

学校評価の結果がまとまりましたので、お知らせいたします。また、自由意見にはよりよい学校にしていくための建設的な御意見を頂きましたので、裏面に紹介するとともに、それに対する学校の対応策を記載致しました。本調査に御協力いただいた皆様に感謝申し上げますとともに、引き続き本校の教育活動に御理解・御協力の程お願いいたします。

1 回答率 87.82% (調査実施時の家庭数271 回答数238)

### 2 調査結果



### 3 「調査項目」及び「『そう思う』と『ややそう思う』と回答した割合の合計」に関するデータ

★…本年度「そう思う」「ややそう思う」と回答した割合の合計

◇…「そう思う」「ややそう思う」と回答した割合の合計に関する、本年度と昨年度の差

	番号	設問	★	◇
学校生活全般	1	児童は、楽しく充実した学校生活を送っている。	98%	+1%
	2	児童は、集団生活に必要な決まりを守り、友達と仲良くすごしている。	95%	-1%
	3	教育目標「学びが好き・友達が好き・遊びが好き」は、達成されている。	92%	0%
学習活動	4	児童は、教師や友達の話をよく聞き、学習のルールをきちんと身に付け、落ち着いて学習している。	92%	+3%
	5	児童は、主体的に学習に取り組み、自分の意見を積極的に発表している。	82%	+8%
	6	児童の基礎・基本の学力は定着し、向上している。	87%	+3%
	7	学校は、児童一人一人を大切にしたり分かりやすい授業を行っている。	89%	+1%
心の教育	8	学校は、体験学習や外部人材の活用などを積極的に取り入れている。	88%	-2%
	9	児童は、他者を思いやる優しい気持ちが育っている。	91%	-1%
	10	学校は、道徳の授業を充実させ、「心の教育」に努めている。	87%	+1%
健康増進	11	縦割り班活動を柱としたトップリーダー(6年生)・サブリーダー(5年生)の育成は、児童の心の成長に寄与している。	92%	-1%
	12	児童の体力や運動能力は向上している。	86%	+7%
生活指導	13	学校は、体力向上や健康の保持増進のために積極的に取り組んでいる。	90%	0%
	14	児童は、日常の挨拶や返事などの礼儀を身に付けている。	88%	+4%
環境整備	15	学校は、いじめ・不登校の未然防止や解消に向けて積極的に取り組んでいる。	82%	+4%
	16	学校は、児童の安全や健康に十分配慮して教育活動を行っている。	89%	-4%
学校づくり	17	学校は、校舎内外をきれいに清掃し、気持ちのよい教育環境を整えている。	96%	0%
	18	学校は、保護者や地域の方々と積極的に連携して教育活動を行っている。	94%	-2%
	19	保護者・地域からの問い合わせや来校者に対して、教職員は適切な対応をしている。	89%	-4%
	20	保護者・地域への情報提供の内容や回数は適切である。	90%	-3%

#### 4 考察

##### (1) 学習活動・体力向上

学習活動については、全項目(5項目)が8割を超える肯定的な評価結果となった。特に、5の「主体的な学習態度・積極的な発表」は、昨年度より8%も上昇した。校内研究で「主体的に思考する児童の育成」を研究主題として授業改善に取り組んできた成果である。また、学び合い活動にも力を入れ、授業の中で小グループによる話し合い活動を効果的に取り入れたことが、自分の意見を積極的に発言することに繋がったと考えられる。今後も、「主体的・対話的で深い学び」を意識した授業を実践することで主体的に学習に取り組み、積極的に発言できる児童の育成を目指していく。

体力向上については、昨年度よりも7%高い評価を得ることができた。しかし、6月に行った全国体力調査の結果から、瞬発力や持久力等に課題がみられる。課題を改善するための運動を体育の授業に取り入れたり、休み時間や放課後等の校庭遊びを充実させたりすることで体力の向上を図る。

##### (2) 心の教育・生活指導

全項目(3項目)で9割前後の肯定的な評価を得ることができた。道徳授業地区公開講座に参加する保護者が増え、道徳の授業や講演会を通して心の教育の大切さを保護者・地域と共有することができた。今後も継続して心の教育の充実を図っていく。

いじめや不登校対策については昨年度よりも肯定的な評価が4%上昇した。今後も「チーム東吾嬬」で、問題の未然防止、早期対応・解決に努めていく。また、次年度も年間を通していじめを防止するための授業を意図的・計画的に実施し、保護者や地域と連携を図りながら豊かな心やたくましい心を育んでいく。

挨拶や返事などの礼儀については、肯定的な評価が昨年度より4%上昇したが、自分から進んで挨拶をすることや挨拶の習慣化を望む声が多く聞かれる。「挨拶週間」や「挨拶マイスター」の取組を今後も継続し、家庭の協力を得ながら挨拶の定着を図っていく。

##### (3) 安全・安心・環境整備、開かれた学校づくり

全項目(5項目)で9割前後の肯定的な評価を得ることができた。学校公開や行事等で保護者が来校する際、「PTA名札」(来校者名札)の持参を今後も働きかけ、不審者対策の強化を図っていく。

# 学校評価保護者アンケート自由意見と回答

## ◎継続してほしい意見

- 学校内がきれいに保たれているため、風紀が乱れず、落ち着いた環境で児童が色々な事に取り組むことができると考えています。主事さんたちの毎日の掃除のおかげでありますし、校長先生をはじめ、副校長先生、先生方が児童一人一人に目を向け、手を差し伸べ、見守っているからだと外から見て感じました。児童が、時には厳しいことや困難な場面にぶつかることもある中で、先生方が少しずつ解決できる方向へ導いてくださっていることに気付かされました。
- 東吾嬭小の児童の学力が全体的に上がってきているのは、先生方が地道に取り組んでくださったことの結果だと思います。それでも、生活面や学習面で心配な児童もいると思います。そのような家庭とは、学校や家庭の様子などを互いに連絡し合うなどのコミュニケーションを密に図ってもらえたらと思います。
- 先生方が子供たちに優しく親身に接して下さっているおかげで、子供同士が思いやりをもって関わり合っているのだと感じます。子供たちが様々な経験を重ねられるように配慮していただき感謝しております。
- 担任の先生をはじめ、多くの先生方に見守っていただけて、感謝しております。縦割り班活動では、トップリーダーを任せてくださり、我が子の成長を感じました。
- 縦割り班活動では、色々な面（リーダーシップの芽生え、自分たちで考えることの経験、年下の子を大切に想う気持ち、学年の違う子にも顔を知ってもらえる安心感等）でとても良いなと感じています。心の土台を形成する小学校ですので、今後も続けていただきたいです。
- あいさつ運動により、自ら積極的にあいさつをするようになったので、これからも続けて欲しいと思います。
- 休み時間の持久走や長縄、短縄の取組を子供たちが喜んでいます。家でも積極的に練習して運動にもなり良いと思います。

次に、改善してほしい内容とそれに対する回答を記載しました。

## ◎改善してほしい意見 1（学習について）

- ①放課後学習は一部の児童が対象ですが、全体的に基礎の底上げを図るなら放課後学習の支援員を増やし、つまづいている児童や宿題ができていない児童のフォローになればよいと思います。
- ②学校公開以外で、土曜授業の日に、授業風景を見に行きたいです。子供がどのように学校で過ごしているのか、定期的に確認する機会があるとありがたいです。（他1名）

## 回答 1

- ① 放課後学習教室は、区の施策であり、支援員に関しても年間を通しての予算や配当時間が決まっています。その範囲の中で支援員は勤務をしています。次年度は、3人の支援員で曜日を割り振りながら児童の学習支援を行うことを考えています。
- ② 令和2年度は、土曜授業で参観することができる行事や授業等を明確にします。年度当初の保護者会等で年間行事予定と合わせてお伝えするようにします。

## ◎改善してほしい意見 2（心の教育、体力向上について）

- ①児童の心の問題については、どこまで学校に求めて良いのかは難しい問題ですが、「心の教育」を充実させて欲しいと思います。児童の悩みなどを日頃から担当しているスクールカウンセラーの方による特別授業など、身近な心の専門家によるアドバイスが有効だと思います。
- ②放課後遊びの日数、時間を増やすなどしてもらえると、約束しなくても、友達と外で遊べる。ただ、見守りとなると先生方の負担がありますよね。
- ③夏休み明けのプール（水泳指導）をもう少し長い期間にして欲しいです。
- ④休み時間の校庭遊びのルールが少し厳しいような気がします。昨今、公園の遊びのルールも厳しい（球技禁止）ので、もう少し柔軟に対応していただければと思います。鬼ごっこ禁止を時間指定などをしてできるようにして欲しいです。制限があるなら、ゴム跳び（ゴム段）などの遊びを提供して欲しいです。（他1名）

## 回答 2

- ① 本校では、道徳の授業を要として、他教科や縦割り班活動等、様々な教育活動を通して心の教育の充実を図っています。今後も継続して行ってまいります。スクールカウンセラーによる特別授業に関しては、道徳授業地区公開講座等の講師としてお招きし、心の教育について保護者・児童を対象に行うように日程調整を含め検討します。
- ② 放課後遊びは、児童の安全を配慮し、看護当番の教員等がその時間に見守りを行っています。そのため、放課後に会議等がある日は放課後遊びを行うことができません。学校としては、放課後遊びの日数を増やすために、放課後遊びを見守ってくださる地域人材（保護者も含む）を募集したいと考えています。
- ③ 水泳指導（低学年は水遊び）は、体育の年間指導計画の中で決まった時間数を計画的に行なっています。そのため、区へ水泳の指導開始日と終了日を報告しています。原則として期間を延ばすことはできません。
- ④ 20分休みには、全員が外に出て元気よく遊ぶ約束になっています。約340名の児童が校庭という限られたスペースの中で安全に楽しく遊ぶには、どうしてもルールが必要となります。本校では、鬼ごっこが禁止であったり、サッカーが20分休みや昼休みに禁止となっていたりするのはそのためです。御理解、御協力をよろしくお願いいたします。鬼ごっこの時間指定やゴム段遊びに関しては、検討していきます。  
なお、参考として墨田区内で、野球のできる公園は錦糸公園野球場・東墨田公園少年野球場の2カ所です。キャッチボールのできる公園は、曳舟なごみ公園、業平公園キャッチボール場等7カ所です。

### ◎改善してほしい意見 3（生活について）

- ① 街中であいさつする児童もいるのですが上級生の方があいさつが足りないように思います。小さな学年は皆元気にあいさつしているように見受けられます。
- ② 学校に忘れ物をした時、なぜ取りに行ってはいけないのかよくわからない。親と一緒にならいいとか少し考えてもらいたいです。
- ③ 不審者情報の範囲をもう少し広げて欲しい。学区外の公園に遊びに行く機会があるので情報があるとありがたいです。

## 回答 3

- ① 6月と11月の2回、挨拶週間を設定し、縦割り班であいさつの輪を広げる活動を実施しました。反省として、高学年の挨拶の声が小さい等がありました。そこで、代表委員会を中心となり、挨拶運動を企画し、2月3日から7日まで自主的にあいさつの輪を広げる活動を行いました。これからも自分から進んであいさつができる児童を育てていきます。
- ② 学校では、自立した児童を育成するために、忘れ物をしないよう、「自分の荷物は自分で管理すること」を指導しています。万が一忘れ物をした時の対応の仕方も学級で指導しています。また、夜間や休日に忘れ物を取りに来る場合、例えば保護者が同伴であっても、警備員と一緒に教室まで行き、受付を離れることになるので安全面や防犯面で問題があります。
- ③ 不審者情報に関しては、時間や場所、内容などから判断し、学校メールで保護者に伝える緊急性と必要性のあるものを配信しています。その際、警察へパトロール強化も依頼しています。

### ◎改善してほしい意見 4（その他）

- ① PTA 役員は子供一人につき2回と聞いています。皆さん早めに役目を終わらせたいと思い低学年で立候補する方が多く、役員をやりたいとできない時があります。低、中学年のうちは2年連続ではできないようにするなど、公平に回るルールに見直ししていただけると幸いです。
- ② 色々な面で大変かと思いますが、鼓笛隊やブラスバンドがあったらと思います。子供が金管楽器にふれられるよい機会になります。行事に華もでます。

## 回答 4

- ① 他にも、PTA 役員を1回にして欲しいという意見もありました。PTA 会長や現役員の方々に要望をお伝えいたしました。次年度は、PTA 組織の見直し・改善を行うとのことです。
- ② 指導者や協力者の確保、金管楽器等を購入する費用など、金管バンドを立ち上げるには様々な準備が必要です。そのような理由で、学校としては、現時点で鼓笛隊やブラスバンドを立ち上げることは考えてはいません。